

< 記念イベント出演者 > (五十音順)

麻倉 怜士



1950 年生まれ。1973 年横浜市立大学卒業。日本経済新聞社を経て、プレジデント社入社。

雑誌『プレジデント』副編集長、雑誌『ノートブックパソコン研究』編集長を経て、1991 年に、オーディオ・ビジュアル/デジタル・メディア評論家として独立。

音楽、映像、映画音響、デジタル AV 機器、ネットワークメディア、パッケージメディアの動向に非常に詳しい。

雑誌連載は HiVi、日経 01、日経トレンディ、pen、日経 WINPC、A&V village、デジモノ・ステーションなど多数。NHK を始め、テレビ出演も多い。

【著書】

「ハイビジョンプラズマ ALIS の完全研究」(オーム社)

「DVD-RW のすべて」(オーム社)

「ソニーの野望」(IDG ジャパン)

「DLP のすべて」(ニューメディア社) など。

海老一染之助



日本舞踊では花柳錦蔵を名乗る。海老一染之助・染太郎は、実の兄弟による伝統演芸「太神楽(だいかぐら)」の曲芸師コンビ。父親は落語家の三遊亭圓駒。

「お染ブラザーズ」の愛称で「おめでとうございます」のキャッチフレーズで和傘の上で毬を回す芸が有名で、正月のテレビ番組には欠かせない出演者だったが、兄の染太郎が 2002 年に亡くなり、その後は弟の染之助が単独で活動している。

北山 たけし



1974 年 2 月 25 日、福岡県柳川市出身の演歌歌手。本名は渡辺 毅(わたなべ たけし)。北山は、北島三郎の北と山本譲二の山を取ったものである。168cm、60kg。血液型は A 型。

幼少時代から演歌を歌い始め、9 歳のときには、KBC「ちびっ子のど自慢」で「風雪ながれ旅」を歌って優勝し、「ちびっ子紅白歌合戦」にも出場する。1988 年、柳川高等学校に入学するが、歌手になる夢に向かって 1 年で退学。その後北島の門を叩くが未成年なので返される。その後、21 歳で再び上京し、北島三郎のもとで内弟子を 8 年間務めた。同年代の演歌歌手、氷川きよしと同じ、福岡県出身である。

2004 年、「片道切符」でティチクエンタテインメントから再デビュー。

同年のベストヒット歌謡祭新人賞、第 37 回日本有線大賞新人賞、第 46 回日本レコード大賞新人賞、第 18 回日本ゴールドディスク大賞新人賞を受賞。

2005 年、「男の出船」で第 56 回 NHK 紅白歌合戦に初出場。

2009 年末現在、5 回連続して紅白歌合戦に出場中。

2009 年 5 月 8 日、北島三郎の次女と入籍。

今年が、デビュー 7 周年のラッキーセブンの年。

< 着ぐるみキャラクター >



(地デジカ)



(どーも君)



(ことじろう)



(石川さん)